

# ムサビのワークショップを俯瞰する十八の事例

ワークショップ発表会 2014

2014(平成26)年 10月16日(木) 16:30—

## タイムテーブル

A会場 2号館202	開始時刻(該当時間)	B会場 2号館204
開始 本日の進行説明	16:30 (8分)	
	移動 2分	
1 <b>セタプロジェクト</b> ワークショップ実践研究Ⅰ	16:40 (10分)	1 <b>たべたいくらい♡ムサビ好き!</b> 視覚伝達デザイン学科4年 齋藤ゼミ
	移動 2分	
2 <b>長野スケッチ大会</b> 東御中梅野記念絵画館	16:52 (10分)	2 <b>茅野市美術館での取り組み ～光のオブジェをつくろう～</b> 旅するムサビ in 茅野
	移動 2分	
3 <b>ムシコレ～つくろう! My虫 My図鑑～</b> 武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ むさび虫とり隊	17:04 (10分)	3 <b>ムサビる! ワークショップ「ねそべる～む」</b> ムサビる! ワークショップ班
	移動 2分	
4 <b>日本ごしごし水族館 こすりだしてカラフルなおさかなをつくろう!</b> 武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ おさかなJAPAN	17:16 (10分)	4 <b>知的障がい者とのアート活動～障害者週間に向けて～</b> 視覚伝達デザイン学科3年 環境デザインIIA けやきチーム 小平市中央公民館けやき青年教室 × 障害者週間のつどい実行委員会
	移動 2分	
5 <b>お菓子でつくる東京ミッドタウン</b> JAGDA × 視覚伝達デザイン学科4年 齋藤ゼミと有志	17:28 (10分)	5 <b>NEWスタイルでみんなのハートをフライングゲット?! ホドガヤコレクション2014</b> 芸術文化学科 米杉ゼミ
	移動 2分	
休憩	17:40 (10分)	休憩
6 <b>フレイフレーふくしま2014</b> ふくしまの子どもたちをものづくりで支援する事業 実行委員会	17:50 (10分)	6 <b>トイトイ・キングダム</b> 2014ルネこだいら 夏休みフェスタ × ワークショップ実践研究Ⅱ
	移動 2分	
7 <b>国際交流ワークショップ「思い出」を交換しよう Exchange "Our Memories"</b> 武蔵野美術大学国際交流 ワークショップ実行委員会	18:02 (10分)	7 <b>ちいさな夏休み「ムサ忍!夏の乱」</b> 視覚伝達デザイン学科3年 空間構成Ⅱ 小さな夏休み組
	移動 2分	
8 <b>小籠発! ドリーム列車"絆"</b> ムサビ × 小籠J.C	18:14 (10分)	8 <b>十二小へのプレゼント</b> 視覚伝達デザイン学科3年 環境デザインIIA 十二小チーム 小平市立小平第十二小学校
	移動 2分	
9 <b>長崎県美術館 ～空飛ぶクジラとお友達～</b> 旅するムサビ in 長崎	18:26 (10分)	9 <b>マイ☆きやらプロジェクト</b> 視覚伝達デザイン学科3年 環境デザインIIA 病院チーム 国立精神神経医療研究センター病院療育指導室
	移動 2分	
質疑応答	18:38	
	19:00	

※ 発表会終了後、12号館8階にて懇親会を行います。是非ご参加下さい。

## 発表者一覧

2号館 202教室

ワークショップ実践研究Ⅰ  
セタプロジェクト

東御中梅野記念絵画館  
長野スケッチ大会

武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ  
むさび虫とり隊  
ムシコレ ～つくろう! My虫 My図鑑～

武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ  
おさかなJAPAN  
日本ごしごし水族館  
こすりだしてカラフルなおさかなをつくろう!

JAGDA × 視覚伝達デザイン学科4年 齋藤ゼミと有志  
お菓子でつくる東京ミッドタウン

ふくしまの子どもたちをものづくりで支援する事業実行委員会  
フレイフレーふくしま 2014

武蔵野美術大学国際交流 ワークショップ実行委員会  
国際交流ワークショップ「思い出」を交換しよう  
Exchange "Our Memories"

ムサビ × 小籠J.C  
小籠発! ドリーム列車 "絆"

旅するムサビ in 長崎  
長崎県美術館 ～空飛ぶクジラとお友達～

2号館 204教室

視覚伝達デザイン学科4年 齋藤ゼミ  
たべたいくらい♡ムサビ好き!

旅するムサビ in 茅野  
茅野市美術館での取り組み  
～光のオブジェをつくろう～

ムサビる! ワークショップ班  
ムサビる! ワークショップ「ねそべる～む」

視覚伝達デザイン学科3年 環境デザインIIA けやきチーム  
小平市中央公民館けやき青年教室 × 障害者週間のつどい実行委員会  
知的障がい者とのアート活動  
～障害者週間に向けて～

芸術文化学科 米杉ゼミ  
NEWスタイルでみんなのハートをフライングゲット?!  
ホドガヤコレクション 2014

2014ルネこだいら  
夏休みフェスタ × ワークショップ実践研究Ⅱ  
トイトイ・キングダム

視覚伝達デザイン学科3年 空間構成Ⅱ 小さな夏休み組  
ちいさな夏休み「ムサ忍!夏の乱」

視覚伝達デザイン学科3年 環境デザインIIA 十二小チーム  
小平市立小平第十二小学校  
十二小へのプレゼント

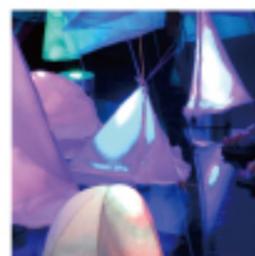
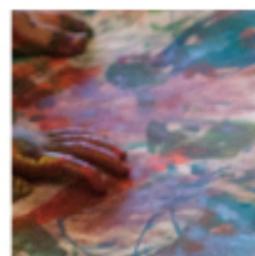
視覚伝達デザイン学科3年 環境デザインIIA 病院チーム  
国立精神神経医療研究センター病院療育指導室  
マイ☆きやらプロジェクト

## ワークショップ発表会

二〇一四年 十月十六日(木) 十六時三十分 から  
武蔵野美術大学 二号館 二〇二教室、二〇四教室 同時開催

※入場無料

## 十八の事例



# A会場

**1** **セタプロジェクト**  
ワークショップ実践研究 I

高橋教授の授業ワークショップ実践研究Iの受講生による企画です。6/30から7/7まで、ムサビで知名度の低い統合検索システムを伝えるため、学内の図書館大階段にて行いました。企画を通して感じたのは、システムを全く知らない人に存在を認知させるキッカケ作りの難しさです。企画自体に興味のない人を参加者に変えるには、どうしたらいいのか。私達は、人の視野に自然に入り込むワークショップについて発表したいと思います！

**2** **長野スケッチ大会**  
東御市梅野記念絵画館

長野スケッチ大会は、毎年長野県の「梅野記念絵画館」で行われている、幼児から児童を対象としたスケッチ大会とワークショップを同時開催する催しです。そこで子どもたちは、動物と触れ合いながらスケッチを楽しんだり、ワークショップを通し、日常では味わえない体験をしました。大自然のなかの表現活動は、子どもたちをどのように変化させたのか。発表では、子どもたちの表現の軌跡をお話していきます。

**3** **ムシコレ〜つくりよう！ My虫 My図鑑〜**  
武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ むさび虫とり隊

「ムシコレ〜つくりよう！ My虫 My図鑑〜」は東京ミッドタウンで行ったペーパークラフトのワークショップ。子供たちが好きなパーツを選んで作った虫を名前をつけて撮影し、SNSの図鑑に登録することで、都会の子供たちに昆虫採集をするような流れを楽しんでももらいました。商業施設で開催する上でのクオリティや配慮、またSNSを利用したことによる特徴や利点、美大生だからこそできたワークショップの一例として紹介します。

**4** **日本ごしごし水族館 こすりだしてカラフルなおさかなをつくりよう！**  
武蔵野美術大学 デザイン・ラウンジ おさかなJAPAN

都道府県の形って、よ〜く見たことありますか？向きを変えて目やヒレをつけたら...？あれれ！なんだかおさかなのように見えてきた！うちわや金網の上から紙にこすり出しをしてみると...？ぎょぎょ！いつも見ていた物から不思議な模様が出てきた！私たちはこのような、都道府県の形のおさかなにこすり出しで模様をつけるワークショップを、東京ミッドタウンにて行いました。美術の授業ではなく、商業施設で、買い物目的で来た親子に、造形活動に触れるワークショップに参加してもらうことはどのような意味があるのでしょうか。1から企画するという実践から考えたことをお話しいたします。

**5** **お菓子でつくる東京ミッドタウン**  
JAGDA × 視覚伝達デザイン学科4年 齋藤ゼミと有志

ミッドタウンで子どもたちとお菓子の造形ワークショップを行いました。ミッドタウン周辺には普段公園ではなかなか見ることのできない変わった遊具があります。そこで、遊びをテーマに展開していきます。ボディワークや、遊具のスケッチ、様々な角度から遊ぶことについて探っていきます。子どもたちだけでなく、保護者も含め夢のある世界観がお菓子を通して形になっていく様子と、なぜお菓子でなければならぬのかを紹介します。

**6** **フレーフレーふくしま2014**  
ふくしまの子どもたちをものづくりで支援する事業 実行委員会

今年8月9日に福島市のコラッセ福島で行われたフレーフレーふくしま2014は、クリエイターの渡部学さんを講師に迎え、ものづくりの盛んな福島市で作られた素材を使い、地元の中高生たちが「自分の好きな場所」を作りました。実際に体を動かすことから始まるこのワークショップを通して、中高生と私たち学生は、自分と自分の住んでいる場所とのつながりや距離感、そしてそこでの記憶について様々な方向から考えました。

**7** **国際交流ワークショップ「思い出」を交換しよう Exchange "Our Memories"**  
武蔵野美術大学国際交流 ワークショップ実行委員会

このワークショップは、一学生が発起人となり、2013年度の武蔵野美術大学学生国際交流企画として実施されました。本学は、文部科学省によるグローバル人材育成推進事業（特色型）に芸術系大学として唯一採択され、現在、全学を挙げ国際交流に取り組んでいます。アーティストが、アートを通じていかに国際交流を推進することができるのかという事例をご覧ください。また、大学院生だからこそできる、研究報告としてのプレゼンテーションにどうぞご期待ください。

**8** **小諸発！ ドリーム列車”絆”**  
ムサビ × 小諸JC

小諸発！ドリーム列車“絆”とは、小諸青年会議所が50周年記念事業として主催し、しなの鉄道、旅するムサビプロジェクトとのトリプルコラボレーションによって運営するラッピングトレイン企画です。小諸市にちなんだ風物のシルエットパーツと、絵画ワークショップ『10Mの絵？〜みんなの小諸をえがこう!!〜』を通して、世代を超えて人と人をつなぐラッピングトレインを共同制作しました。電車はしなの鉄道で運行しています。

**9** **長崎県美術館〜空飛ぶクジラとお友達〜**  
旅するムサビ in 長崎

ついにクジラが名産の長崎にも空飛ぶクジラがやってきました。見上げるほどの大きなクジラに子どもたちは大はしゃぎです。ワークショップはそのクジラとお友達になろうという企画で、ビニールで洋服を作り、思い思いの決めポーズをとって記念撮影をしました。「共働から協働」へをキーワードに地元の大学とのコラボレーションで私達美大生の立場の役割や今後の展開について考えていきます。

**5** **NEWスタイルでみんなのハートをフライングゲット! ホドガヤコレクション2014**  
芸術文化学科 米杉ゼミ

昨年度の2月末、芸術文化学科の合同ゼミ・米杉ゼミで神奈川県立保土ヶ谷養護学校に行き、高校2年生の44名を対象に執り行いました。養護学校の生徒は、人と交流することや注目されることがあまり得意とは言えません。そんな彼らと共に、米袋やビニール袋をベースに工夫した自分の服作りを楽しみ、音楽に合わせてランウェイを歩くことで人に見られるときどきわくわく感を体験し、思い出に残るファッションショーにすることを目標に行いました。

# B会場

**6** **トイトイキングダム**  
2014ルネこだいら 夏休みフェスタ×ワークショップ実践研究 II

トイトイキングダムは、子供を対象に「おもちゃのリユース」を行ったワークショップです。公民館や児童館で要らなくなったおもちゃを回収し、ワークショップ当日には子どもたちに研究者となってもらい、自らおもちゃを何に変化させるのかを考えてリメイクしてもらいました。当日はおもちゃの国に迷い込んだような世界観や通貨制を取り入れる、基盤を使うなど普段子供たちが触れることの出来ない、ここでしか出来ない出来るに出来るを目指すことを目指しました。

**7** **ちいさな夏休み「ムサ忍！夏の乱」**  
視覚伝達デザイン学科3年 空間構成Ⅲ 小さな夏休み班

ムサビの里で100年に1度の「ムサ忍 夏の乱」の火蓋がつけられて落ちてきた。この学生による造形演劇ワークショップでは小中学校から選ばれし子どもらがその身に忍者服をまとい、風神流と雷神流に分かれ大合戦に挑む。自らの諸感覚を頼りに数々の修行や戦いを乗り越えていく忍者達だったが、裏切り者の出現で事態は急展開をみせる。流派の隔たりを超えて協力した忍者達はカラクリ屋敷を作って裏切り者を成敗するのであった。

**8** **十二小へのプレゼント**  
視覚伝達デザイン学科3年 環境デザインⅡA 十二小チーム小平市立小平第十二小学校

2013年度の十二小学校とムサビの共同授業の目標は「変化していくということ」です。子どもたちが普段過ごしている小学校の過去・現在・未来を、美術の力を通して考えてもらおうと授業予定を組み立て、現在を見直し、過去と未来を知り、未来の十二小へつないでいく為に、「十二小へのプレゼント ばくらが未来にのこすもの」と題しました。この授業を通して、子どもたちが「変化していくということ」に対して何かを思ってくれていたら嬉しいです。

**9** **マイ☆きやらプロジェクト**  
視覚伝達デザイン学科3年 環境デザインⅡA 病院チーム 国立精神神経医療研究センター病院療育指導室

国立精神・神経医療研究センター病院で長期入院生活を送る筋ジストロフィーの利用者さんを対象とし、療育指導室スタッフの協力のもと、利用者さん×美大生によるオリジナルキャラクターを作るワークショップ。「いきるを創るいのちを彩る」をテーマに活動を行ってきた私達は、「日々の生活に一瞬の輝きをもたらしたい」という思いを受け、美大生だからできるものを考えていきました。

**1** **たべたいくらい♡ムサビ好き！**  
視覚伝達デザイン学科4年 齋藤ゼミ

私たちは食べたいくらいムサビのことが大好きです。オープンキャンパスで遠くから足を運んでくださった一人一人に、何か一つでもムサビの良さを残していきたい。そんな思いから企画されました。学内をスケッチし、それを基に造形に制限のあるお菓子で思い思いのムサビをみんなで再現していきます。得た情報から表現したいものを抽出し、形に落とし込む。私たちが普段行っているデザインプロセスと、モチーフのお菓子の関係とは。

**2** **茅野市美術館での取り組み～光のオブジェをつくりよう～**  
旅するムサビ in 茅野

夏の夜にカラフルに輝く『光のオブジェ』を作ろう！！『巨大ランタン』に入って光を灯してみよう！！私たちは長野県茅野市にある茅野市美術館で、地元の方々と一緒に竹ひごで障子紙を用いてランタンを作ったり、レジ袋やゴミ袋で作った大きなランタンに入って色とりどりのライトで照らすワークショップを行いました。そこで気付いたこと、感じたこと、地酒が美味しかったことなどをお話します。

**3** **ムサビる！ワークショップ「ねそべる〜む」**  
ムサビる！ ワークショップ班

真夏の中学校を丸々美術館にしてしまおう！というムサビる！プロジェクト。毎年東大和第五中学校にて行われるのですが、目玉企画の一つに、企画スタッフが運営する、WSがあります。絵の具を使わず絵ができる？！古着を使った新感覚WS、その名も「ねそべる〜む」。ちまたで人気の寝相アートをムサビ生がアレンジ！古着を組み合わせ、有名絵画作品になりきり、写真を上からパシャリ！子どもから大人まで、誰もが楽しめるWSを行いました。

**4** **知的障がい者とのアート活動～障害者週間に向けて～**  
視覚伝達デザイン学科3年 環境デザインⅡA けやきチーム 小平市中央公民館けやき青年教室×障害者週間のついで実行委員会

私達と同じ地域で、様々な知的障がいを持っている方が暮らしています。しかし自分にはあまり関係の無いことのように感じてはいないでしょうか。小平市中央公民館では軽度の知的障がいを持つ青年達のための学びと交流の場である「けやき青年教室」が開講されています。私達はそこでアートを通じて彼らと関わり合い、一緒に作った作品を展示することで地域の皆さんに知的障がいをもつ方々について関心を持ってもらおうと試みました。

**5** **NEWスタイルでみんなのハートをフライングゲット! ホドガヤコレクション2014**  
芸術文化学科 米杉ゼミ

昨年度の2月末、芸術文化学科の合同ゼミ・米杉ゼミで神奈川県立保土ヶ谷養護学校に行き、高校2年生の44名を対象に執り行いました。養護学校の生徒は、人と交流することや注目されることがあまり得意とは言えません。そんな彼らと共に、米袋やビニール袋をベースに工夫した自分の服作りを楽しみ、音楽に合わせてランウェイを歩くことで人に見られるときどきわくわく感を体験し、思い出に残るファッションショーにすることを目標に行いました。